

令和8年度 事業計画書

公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団

令和8年度 事業計画書

令和8年4月1日～令和9年3月31日

公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団

1 事業方針

公益財団法人東金文化・スポーツ振興財団は、設立以来、東金文化会館及び東金アリーナを活動拠点として、文化及びスポーツの振興を目的とした自主事業の展開と、公共施設として求められる適正かつ安定的な管理運営に取り組んでまいりました。

このたび当財団は、これまでの事業運営実績及び施設管理に対する取り組みが評価され、令和8年度から5年間にわたり、引き続き東金文化会館及び東金アリーナ外3スポーツ施設の指定管理者として、東金市より指定を受けることとなりました。再指定を受けたことは、当財団に対する信頼と期待の証であると同時に、地域文化・スポーツの拠点施設の管理運営を担う者として、より一層の責任と使命が課せられたものと重く受け止めております。

現指定管理期間の終盤においては、社会環境の変化や市民ニーズの多様化を踏まえ、東金文化会館では「あなたの“好き”はなんでも文化～地域と創る彩～」、東金アリーナでは「出会いと交流、そして感動」を活動スローガンとして掲げました。令和8年度は、これらのスローガンを理念にとどめることなく、事業内容や施設運営の随所に反映させ、本格的に実践・展開していく指定管理期間の初年度として位置付けております。

文化会館においては、市民一人ひとりの「好き」や関心を文化として尊重し、地域の人材や団体との協働を通じて、多様な表現や交流が生まれる場づくりを推進してまいります。また、アリーナにおいては、スポーツを通じた出会いと交流の機会を創出し、参加者や観覧者が感動を共有できる事業を展開することで、地域の一体感と活力の醸成を図ってまいります。

令和8年度は、財団の果たすべき役割及び受託施設の設置目的を改めて確認した上で、市民・地域とのつながりをより一層深化させ、「地域とともに創り、育てる」施設運営を基本方針として、文化・スポーツの振興並びに住民福祉の増進に寄与してまいります。

2 事業内容

(1) 施設の管理運営

東金市から指定管理者として指定を受けた以下の公の施設の管理運営を行います。

市民及び児童・青少年が、日常生活の中で文化芸術や科学、スポーツに触れ、地域コミュニティの活動の場として利用するため、各施設の適切な維持管理に努め、安全で清潔な環境空間を提供するとともに、効率的な管理運営を行ってまいります。

【指定管理施設】

ア 文化施設（1 施設）

- ・東金文化会館（東金こども科学館併設）

イ 体育施設（4 施設）

- ・東金アリーナ（陸上競技場含む）
- ・東金市家徳スポーツ広場（多目的グラウンド・庭球場）
- ・東金市トレーニングセンター
- ・東金青年の森公園（野球場・庭球場）

〈指定管理期間〉 令和 8 年 4 月 1 日～令和 13 年 3 月 31 日

【施設貸与・利用】

東金文化会館においては、千葉県東部地域随一の規模と機能を有する文化施設として、音楽会、演劇、公演や集会等、幅広い貸館利用に対応してまいります。施設設備の適切な維持管理と計画的な貸出運営により利用者がその目的を十分に達成できる環境を安定的に提供することで、地域の文化活動の発表・交流の場としての機能を高めます。

併せて、「あなたの“好き”はなんでも文化～地域と創る彩～」をスローガンに施設を運営してまいります。施設利用から市民一人ひとりの関心や創造性が発揮され、新たな文化の芽生えに繋がるよう、これまで培ってきた提案力と舞台技術力を活かした柔軟な施設貸与の推進に努めます。地域の文化団体、学校、事業者等による主体的な施設利用を支援し、市民とともに文化を育み、広げていく拠点として、より身近で使いやすい施設運営を行ってまいります。

東金こども科学館においては、これまでの体験型展示の蓄積を基盤としつつ、次代を担う子どもたちの学びと好奇心を継続的に育む施設へと時代の変化を受け止めながら発展させていきます。常設展示の老朽化への対応として、JAXA をはじめとする関係機関や民間企業との連携をさらに強化し、時代の変化や社会課題を反映した体験型プログラムや企画展示の導入に取り組みます。また、科学と実生活・実社会とのつながりをより深く実感できる学びの場として、展示内容やテーマ設定について東金市と引き続き協議を重ねながら、中長期的な視点で施設機能の再構築と魅力向上を図り、繰り返し訪れたくなる科学教育拠点の形成に取り組んでまいります。

東金アリーナ外 3 スポーツ施設においても、今までの貸館事業を踏襲しつつ施設が有する特異性を活かした大会やキャンプなどの各種誘致を促進してまいります。併せて、「出会いと交流」そして「感動」をスローガンに掲げ、普段出会う機会の少ないトップアスリートやプロチームなどと積極的に連携していくことで、スポーツから生まれる新たな魅力や感動と触れ合い、スポーツへの興味・関心を抱き或いは深めてもらうことで地域スポーツの振興に取り組んでまいります。

東金アリーナでは、昨年の 25 周年事業を契機に取り組み始めたバレーボール V リーグやプロバスケットボール組織の育成チームの大会及び各種ビック大会などの誘致を進めてまいります。

陸上競技場では、好評を得ている天然芝フィールド及び本格運用を開始した写真判定機と日本陸上競技連盟公認競技場（第 4 種 L）を最大限活用し、サッカー競技やキャンプ並びに陸上競技の大会や記録会などの誘致及び開催を積極的に行ってまいります。

トレーニング施設では、コロナ禍により悪化した業績が徐々に回復してきておりますが、市内に同様の施設も開設され競争性が高まっています。したがって、トレーニングによる体づくりに加え、健康要素を付加しトレーニング環境に重点を置いたサービスの提供と利用促進キャンペーンに取り組んでまいります。

なお、本年度はトレーニング機器のリニューアルを計画しておりますので、施設の設置目的及び利用者ニーズに合った機器の導入を進めてまいります。

【施設の維持管理】

指定管理施設の保全と来館者の安全を確保するため、設備の保守及び管理に関しては専門の保守点検業者との連携を密にし、不具合等の早期発見に努め、必要に応じた小破修理を行います。また、大型改修につきましては、保守管理報告書に基づき、所管課と連携して計画実施してまいります。

【防災・不審者対応訓練の実施】

東金文化会館及び東金アリーナは、東金市における災害時指定避難所であるとともに、各関係機関による災害対応及び復旧・復興活動の拠点となる重要な公共施設であることを踏まえ、指定管理者としての責任と使命を強く認識した防災体制の構築に取り組んでまいります。

令和 8 年度は、これまで実施してきた防災訓練を基盤としつつ、より実践的かつ多様な災害発生を想定した訓練内容へと発展させ、職員一人ひとりが緊急時に的確な判断と行動ができる体制の強化を図ります。東金市が設置した非常用電源装置の確実な運用をはじめ、館内の避難誘導、情報伝達、関係機関との連携手順について理解と習熟を深め、災害発生時においても施設機能を最大限発揮できるよう備えてまいります。

また、財団独自の防災備蓄品や小型電源については、数量や内容の点検・見直しを継続的に行い、想定される災害や利用状況の変化に応じた備えを強化するとともに、平常時から適切な管理体制を整備します。

加えて、次期指定管理期間における新たな取組として、市民の防災意識の向上と地域防災力の強化を目的としたイベントの企画・準備を進めてまいります。防災に関する知識や行動の重要性を、文化・スポーツ施設ならではの視点でわかりやすく伝える機会を創出し、地域住民とともに「備える意識」を共有する取組を検討してまいります。

さらに、防災対策にとどまらず、来館者及び職員の安全と安心を確保するため、引き続き地元警察署等の関係機関の指導のもと、不審者対応訓練を実施します。併せて、防犯設備や各種防犯グッズの適切な配備・点検を行い、緊急時に迅速かつ冷静な対応が可能となる体制づくりに努め、信頼される公共施設としての安全管理を徹底してまいります。

(2) 自主・共催事業

【文化事業】

令和8年度は、運営コンセプトに基づき、市民の多様な関心や価値観を起点とした文化芸術事業を体系的に展開します。次期指定管理期間の初年度として、これまでの取組を継承しつつも、継続してきた事業については、来場者層や満足度、地域への波及効果等を分析・検証した上で、実施方法の改善を図るとともに、各事業が個別に掲げてきたテーマや目的が類似する事業については整理・統合を進め、より効果的で持続可能な事業構成へと発展させてまいります。

鑑賞型事業については、クラシックやジャズ等の基幹ジャンルを軸に、共催事業と自主事業を組み合わせた計画的な事業展開を行います。併せて、新規事業として、一流のプロ演奏家や地域アーティストの演奏を身近に体感できる中規模コンサート「FEEL MUSIC」を実施し、鑑賞体験の質的向上を図ります。

また、文化芸術との出会い向上を目的に、さまざまな環境にある市民にも配慮した鑑賞機会として「みんなのアートタイム」を新たに展開し、誰もが公平に文化に触れられる環境づくりを推進します。さらに、若年層を含む新たな来館者層の定着を目指し、サブカルチャー分野の事業についても運営コンセプトとの整合を図りながら実施します。

市民参加型・体験型事業においては、地域に定着してきた事業を基盤としつつ、新たな取組として、参加団体公募型合唱祭「声の輪」や、防災を切り口とした体験型イベント、その他各種ワークショップ等を実施し、世代や分野を越えた交流と学びの機会を創出します。

なお、各事業の実施に当たっては、引き続き補助金・助成金の活用を検討し、安定的かつ効率的な事業運営に努めてまいります。

ア 自主事業

(ア) 文化芸術鑑賞事業

多様で優れた文化芸術に触れる機会を提供し文化振興の促進を図ります。

NO.	公 演 名	日 程	会 場
1	TOGANE シネマ 2026 上映会 年4回	5月～1月	大ホール
2	習志野高校吹奏楽部演奏会	6月	大ホール
3	Feel Music!(ジャズ・クラシック・ダンス等 調整中)	6月	大ホール
4	親子 de オペラ鑑賞デビュー(作品調整中)	7月26日	小ホール他
5	みんなのアートタイム	10月	小ホール他
6	日本の伝統芸能公演(落語・邦楽等 調整中)	1月	調整中
7	声優朗読劇フォアレーゼン	調整中	小ホール

(イ) 市民参加型事業

文化団体及び学校との連携や参加者公募による音楽会や市民参加フェスティバル等を行い文化に親しむ機会を提供することで、参加意欲を高め学びと創造活動を促進させます。

NO.	公 演 名	日 程	会 場
1	キッズサマーフェスティバル	7月	全館
2	ナイトバックステージツアー	8月	全館
3	フラフェスティバル in 東金 11	9月	大ホール
4	第61回山武郡市吹奏楽祭	11月	大ホール
5	声の輪 合唱祭	12月	大ホール
6	マニアの日	1月	全館
7	和太鼓フェスティバル 2026	2月	大ホール

(ウ) 体験型事業

茶道等の伝統文化の体験やもの造りワークショップ等を実施し、日常的に文化に親しむきっかけ作りを行うことで、地域文化の振興を図ります。

NO.	公 演 名	日 程	会 場
1	東金八坂茶会 (東金さくら祭り関連事業)	4月	ホワイエ

2	防災イベント(避難訓練コンサート・調整中)	10月	調整中
3	マイステージ@とうがね(舞台開放)	11月	大ホール 小ホール
4	グランドピアノ開放	毎月	大ホール
5	ワクカル!(各種ワークショップ)	4回程度	館内

(エ) アウトリーチ事業

芸術を鑑賞する機会の少ない学校や幼稚園、各種施設等にアーティストを派遣し、無料コンサートの実施など、身近で文化芸術に接する機会を提供することで、文化芸術の振興及び住民福祉の増進を図ります。

NO.	公演名	日程	会場
1	市内児童福祉施設・幼稚園訪問コンサート	5月調整中	市内児童福祉施設、幼稚園
2	市内小学校訪問コンサート	11月	市内小学校
3	福祉施設訪問コンサート	1月	福祉施設

イ 共催事業

文化芸術鑑賞事業

多様な文化芸術の鑑賞機会拡充のため、内容が教育的かつ文化的で地域文化の振興、発展に寄与すると認める事業について、財団と財団以外のものが共同して文化芸術鑑賞事業を実施します。

NO.	公演名	日程	会場
1	吉緑の会	4月11日	小ホール
2	劇団サンプステップス コンサート	5月5日	小ホール
3	セラフ・ブラスコンサート	5月31日	大ホール
4	山武郡市教材センター親子映画会	7月調整中	小ホール
5	竹ノ内淳子ソプラノコンサート	8月1日	小ホール
6	千葉交響楽団公演	8月9日	大ホール

7	渡辺貞夫コンサート	8月23日	大ホール
8	昭和歌謡コンサート	9月6日	小ホール
9	ORANGE RANGE(オレンジレンジ)コンサート	11月7日	大ホール
10	青木隆治コンサート	1月24日	大ホール
11	ピースナッツ ダンスイベント	3月27日	大ホール
12	映画会「調整中」 1～2本	調整中	大・小ホール

【科学館事業】

東金こども科学館では、千葉県北東部において数少ない科学館としての特性を活かし、地元教育機関をはじめ、JAXA や民間企業等との連携を推進します。これにより、展示事業及び親子参加型の各種体験事業に加え、技術の進歩に対応した体験型事業を実施し、科学に対する興味・関心の向上を図ります。

ア 自主事業

(ア) 展示事業

常設展及び夏季特別展等を開催し、児童及び青少年、地域住民に対して科学に関する興味関心を喚起します。特別展期間中には各分野の専門家、実験協力者により科学の基礎的部分について解説します。

NO.	事業名	日程	会場
1	常設展 トーキングパラボラ、ジャイロの原理、スピンプール、JAXA・SORA-Q コーナー、3D 立体映像視聴、大型昆虫模型、N ゲージ、ピタゴラコースター、電車でGO 他	開館時	科学館
2	夏季特別展「世界の昆虫展と里山の生き物(仮)」 ※キッズサマーフェスティバルの一部として開催	7月	展示室

(イ) 体験型事業

創造性を育み、科学的な原理を楽しみながら学ぶ教室などを実施することで、児童及び青少年の科学への夢を育てます。小さなひらめきが積み重なって、創意工夫が自然に生まれる環境を提供します。下表の他、地元教育機関と連携して実施する教室も予定。

NO.	事業名	日程	会場
1	「SORA-Q 体験教室」	通年	科学館
2	「紙飛行機づくりを通じた飛行原理体験教室」	通年	科学館
3	「パイプロボット体験教室」	通年	科学館

(ウ)おもちゃの病院事業

壊れたおもちゃを原則無料で修理することによって、子どもたちのおもちゃに対する愛着心や責任感を育むことにより、物の大切さを認識してもらう場を提供します。

NO.	事業名	日程	会場
1	おもちゃの病院	月2回	科学館

(エ)アウトリーチ事業

紙飛行機を教材とした体験型学習を学校へ届けることで、児童の科学的理解と関心を高め、地域における理科・科学教育の充実を図ります。

NO.	事業名	日程	会場
1	「紙飛行機づくりを通じた飛行原理体験 出張教室」	年3回	近隣小学校

イ 共催事業

体験型事業

青少年の多様な学習体験機会の拡充のため、内容が教育的で地域社会の発展に寄与すると認める事業について、財団と財団以外のもので共同して事業を実施します。

NO.	事業名	日程	会場
1	宇宙の日作文・絵画コンテスト／作品展 (共催：JAXA)	7月予定	科学館

ウ 協力事業

体験型事業

青少年の多様な学習体験機会の拡充のため、内容が教育的で地域社会の発展に寄与すると認める事業について、財団が財団以外のものに協力して事業を実施します。

NO.	事業名	日程	会場
1	登るてんとう虫を作ろう！	6月28日	会議室(2)
2	プランクトンをすくって顕微鏡観察！	7月18日	会議室(2)等
3	ポケ丸ロケットを飛ばそう！	8月1日	会議室(2)等
4	備長炭電池で走る車を作ろう！	8月15日	会議室(2)
5	伝統凧を作って揚げよう！	9月5日	会議室(2)等
6	リモコンボクシングファイターを作ろう！	10月3日	会議室(2)
7	九十九里浜で貝殻をひろおう！	10月17日	会議室(2)等
8	ラジオを作って電波をつかまえよう！	12月5日	会議室(2)
9	鑄金に挑戦しよう！	1月30日	会議室(2)
10	手作り望遠鏡で宇宙を観てみよう！	2月11日	会議室(2)
11	パイプロボット競技大会	4回程度	館内

文化会館情報の発信

ホームページでの告知に加え、X、インスタグラム等のインターネットツールを活用し、積極的に情報発信を致します。併せて月別催物案内や、東金市広報を始めとした紙媒体でも随時情報発信を行います。

携帯電話やPCで手軽にチケットが購入出来、全国のコンビニエンスストアでその受け取りが可能なオンライン販売システムも順調に稼働しております。

【スポーツ事業】

東金アリーナは、市域等のスポーツ施設の拠点として、「スポーツの振興及び市民の体力向上と健康増進」を図るため、様々なスポーツ事業を企画・実施することで、世代を問わず誰でもがスポーツに親しみやすい多彩な環境を提供してまいります。

具体の取組は、自主事業としてスポーツ競技会事業及びスポーツ教室事業を実施します。また、共催事業では財団以外のものと協働した取り組みにより、スポーツに触れ合う機会を多く提供していくため、スポーツの振興、発展に寄与すると認める事業について、積極的に取組んでまいります。

ア 自主事業

スポーツ競技会事業

競技における日頃の練習の成果を発揮する機会を提供することで、地域間や参加者同士の交流を図ります。

NO.	事業名	日程	会場
1	東金・九十九里波乗りハーフマラソン ※市所管課と協議の上、開催を検討。	4月～3月 年1回	東金アリーナ 陸上競技場
2	東金アリーナ杯グラウンド・ゴルフ大会	4月～3月 年1回程度	家徳広場グラウンド
3	NFGP フットサル交流大会	4月～3月 年1回程度	メインアリーナ
4	東金アリーナスポーツの日イベント ※施設PRを目的とした無料開放（用具貸出も）を行う。	4月～3月 年1回程度	メインアリーナ サブアリーナ

スポーツ教室事業

身近にスポーツに親しむ機会を提供し、スポーツの振興及び市民の体力向上並びに健康増進を図ります。

NO.	事業名	日程	会場
1	初級エアロビクス教室（曜日別2クラス）	4月～3月 1期18回×2期	武道場
2	中級エアロビクス教室	4月～3月 1期18回×2期	武道場
3	ダンベルエアロビクス教室	4月～3月 1期18回×2期	武道場
4	繋がるヨガ教室 ※静かな呼吸に合わせてゆっくりした動作を行い、心と体を健やかに整えることを目的とした教室	4月～3月 1期15回×2期	武道場

5	あすなるチャレンジ・アップクラブ (午前・午後2クラス) ※生活習慣病・要介護状態予防を目的に、ストレッチ、筋力トレーニングを中心とした教室	4月～3月 1期15回×2期	武道場
6	ステップ教室 ※音楽に合わせて踏み台を昇降するステップ運動を行う教室	4月～3月 1期18回×2期	武道場
7	スローステップ教室 ※誰でも簡単にできる踏み台昇降運動で、音楽に合わせて脚まわりをしっかりと鍛えることを目的とした教室	4月～3月 1期18回×2期	武道場
8	青竹体操教室 ※青竹踏みを繰り返し、足のツボに刺激を加えることで全身の血行促進を促し、健康の維持・増進を図る教室	4月～3月 1期18回×2期	武道場
9	触覚ボール・セルフケア教室 ※手のひらサイズのボールを使って身体のコリほぐしや簡単なエクササイズを行う教室	4月～3月 1期15回×2期	武道場
10	アリーナ元気塾 ※参加者の健康状態に応じた保健指導を行うとともにストレッチや軽度の筋力トレーニングを行う教室	4月～3月 1期15回×2期	武道場
11	アクティブシニア塾 ※参加者の健康状態に応じた保健指導を行い、アリーナ元気塾より軽めの運動を行う教室	4月～3月 1期15回×2期	武道場
12	キッズかけっこ教室 ※子どもを対象に、走りだけでなく、姿勢作りや体作りなどの基本から学習力や創造力、自立心の育成までを視野に入れた指導を行う教室	年2回程度	サブアリーナ 陸上競技場
13	ZUMBA ※音楽を用いたダンス種目であるズンバの初心者向け教室	4月～3月 1期10回×2期	大会議室
14	女子フットサル教室 ※子供連れでも参加できるように工夫した女性向けのフットサル教室	年2回程度	メインアリーナ
15	美姿勢ウォーキング教室 ※健康寿命にもつながる美しい姿勢や歩行を身につけることを目的としたウォーキング教室	年2回程度	大会議室
16	バスケットボール教室 ※小学生を対象としたバスケットボール教室	年2回程度	メインアリーナ サブアリーナ
17	あなたの「これから」を支える身体づくり事業 ※城西国際大学理学療法学科との連携による初回測定～相談～効果測定と期間を設けて実施	年1回程度	メインアリーナ サブアリーナ
18	【新規】 ヨガストレッチ教室 ※主にトレーニング施設利用者を対象に、トレーニング前後の身体のバランスを整えると共に、姿勢改善とケガ予防に効果的なプログラム提供を目的としたヨガストレッチ教室	年2回程度	武道場

19	【新規】 バレーボール教室 ※ジュニア向けのバレーボール教室	年 1 回程度	メインアリーナ サブアリーナ
----	--------------------------------------	---------	-------------------

イ 共催事業

(ア) スポーツ競技会事業

競技における日頃の練習の成果を発揮する機会をより多く提供することで、地域間や参加者同士の交流を促進するため、地域スポーツの振興、発展に寄与すると認める事業について、積極的に取組みます。

NO.	事業名	日程	会場
1	シニアオープン卓球交流大会 (共催：東金市卓球協会)	年 1 回程度	メインアリーナ

(イ) スポーツ教室事業

身近にスポーツに親しむ機会をより多く提供することで、青少年の心身の健全な発達とコミュニケーション能力の育成を促すと共に市民の体力の向上と健康を増進させるため、地域スポーツの振興、発展に寄与すると認める事業について、積極的に取組みます。

NO.	事業名	日程	会場
1	キッズ陸上教室 2026 (共催：東金市陸上競技協会)	年 2 回程度	陸上競技場
2	太極拳教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 10 回×3 期	武道場
3	ノルディックウォーキング教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 10 回×3 期	メインアリーナ (ランニングコース) (陸上競技場外周路)
4	健康ヨガ教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 10 回×3 期	武道場
5	50 才からの空手教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 10 回×3 期	武道場
6	エンジョイベースボール教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 10 回×3 期	メインアリーナ サブアリーナ
7	スキルアップベースボール教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 10 回×3 期	メインアリーナ サブアリーナ
8	卓球教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 1 期 5 回×3 期	メインアリーナ サブアリーナ
9	東千葉 SC ジュニア陸上教室 (共催：東千葉 SC)	4 月～3 月 年 20 回程度	陸上競技場
10	ジュニア陸上教室 (共催：東金市陸上競技協会) ※中学生・高校生を対象とし、陸上競技の基礎を学ぶ基本練習と本格的に種目別に学ぶ専門練	年 1 回程度	陸上競技場

	習を実施しながらトップ技術を学び、楽しく競技力向上を目的とした教室		
11	ToganeSprintChallenge2026 (共催：東金市陸上競技協会) ※「自分に挑戦!!」をキャッチフレーズに短距離走へ挑戦する、小学生対象のイベント。記録証の発行やランニングクリニックも実施。	年1回程度	陸上競技場

(3) 収益事業

当財団の公益目的以外の事業は、収益事業としての文化施設及びスポーツ施設の「公益目的以外の施設貸与事業」及び「利便性向上のための物品等販売事業」の2事業です。

【公益目的以外の施設貸与事業】

当財団の管理施設を効率的に運用するため、各施設の設置管理条例に基づき、定款で定める目的又は事業以外での施設貸与（例：参加者を限定する研修会等）も行うことから、公益認定申請に際しては、公益目的事業の施設貸与とは区別し、収益事業として取り扱います。

【利便性向上のための物品等販売事業】

施設利用者の利便性向上のため、施設内に自動販売機を設置し、清涼飲料水等の販売を行います。

ア 文化施設

施設名	設置場所	物品名	設置台数
東金文化会館	エントランスホール	清涼飲料水	3台
	楽屋廊下	清涼飲料水	1台

イ スポーツ施設

施設名	設置場所	物品名	設置台数
東金アリーナ	1F ロビー事務室側	清涼飲料水	4台
	1F ロビーエレベータ脇	清涼飲料水	2台
	1F ロビーエレベータ脇	パン・プロテイン	1台
	陸上競技場外周路トイレ脇	清涼飲料水	2台
東金市家徳スポーツ広場	管理棟脇	清涼飲料水	3台
東金市トレーニングセンター	談話室	清涼飲料水	2台
東金青年の森公園	管理棟脇	清涼飲料水	1台

令和8年度 公益財団法人 東金文化・スポーツ振興財団 収支予算書（正味財産増減内訳書）
令和8年4月1日から令和9年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引等消去	合計
	公1 (文化振興事業)	公2 (スポーツ振興事業)	共通 (公益目的事業)	小計	取1 (文化施設事業)	取2 (スポーツ施設事業)	共通 (収益事業等)	小計	小計		
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益											
基本財産受取利息			27,000	27,000							27,000
基本財産運用益計			27,000	27,000							27,000
特定資産運用益											
特定資産受取利息									124,000		124,000
特定資産運用益計									124,000		124,000
事業収益											
指定管理料収益	128,680,460	127,234,120		255,914,580	7,048,489	2,354,228		9,402,717	7,071,703		272,389,000
利用料金収益	16,063,200	32,514,900		48,578,100	1,936,800	485,100		2,421,900			51,000,000
入場料売上収益	10,000,000			10,000,000							10,000,000
自主事業収益	550,000	5,376,000		5,926,000							5,926,000
共催事業収益	1,700,000			1,700,000							1,700,000
事業収益計	156,993,660	165,125,020		322,118,680	8,985,289	2,839,328		11,824,617	7,071,703		341,015,000
雑収益											
受取利息	13,000			13,000							13,000
雑収益	8,486	720		9,206	807,514	1,799,280		2,606,794			2,616,000
雑収益計	21,486	720		22,206	807,514	1,799,280		2,606,794			2,629,000
経常収益計	157,015,146	165,125,740	27,000	322,167,886	9,792,803	4,638,608		14,431,411	7,195,703		343,795,000
(2) 経常費用											
事業費											
役員報酬			1,140,577	1,140,577			285,144	285,144			1,425,721
給料手当	38,718,283	38,402,078		77,120,361	2,120,799	710,558		2,831,357			79,951,718
臨時雇賃金	7,139,000	23,185,000		30,324,000							30,324,000
賞与	6,145,264	7,317,934		13,463,198	336,608	135,405		472,013			13,935,211
福利厚生費	7,613,707	7,896,096		15,509,803	417,212	146,102		563,314			16,073,117
旅費交通費	115,706	107,744		223,450	6,338	1,994		8,332			231,782
通信運搬費	829,137	878,763		1,707,900	27,020	16,069		43,089			1,750,989
消耗品費	1,688,580	1,741,250		3,429,830	108,720	7,875		116,595			3,546,425
食糧費		1,000		1,000							1,000
修繕費	1,017,830	1,409,694		2,427,524	80,740	20,163		100,903			2,528,427
印刷製本費	1,852,618	101,732		1,954,350							1,954,350
燃料費	244,268	96,200		340,468	13,380	1,780		15,160			355,628
光熱水料費	23,045,943	24,607,500		47,653,443	1,861,643	355,000		2,216,643			49,870,086
広告宣伝費	1,000,000	55,000		1,055,000							1,055,000
貸借料	2,717,471	3,962,457		6,679,928	48,423	6,749		55,172			6,735,100
委託費	55,549,680	41,236,355		96,786,035	3,248,244	458,228		3,706,472			100,492,507
手数料	1,263,965	4,402,547		5,666,512	55,970			55,970			5,722,482
保険料	435,279	996,811		1,432,090	33,721	11,189		44,910			1,477,000
諸謝金	700,000	3,072,000		3,772,000							3,772,000
租税公課	6,393,330	7,467,182		13,860,512	769,521	520,818		1,290,339			15,150,851
支払負担金		20,160		20,160							20,160
雑費	1,189,094	31,000		1,220,094							1,220,094
事業費計	157,659,155	166,988,503	1,140,577	325,788,235	9,128,339	2,391,930	285,144	11,805,413			337,593,648
管理費											
役員報酬								1,535,279			1,535,279
支払報酬								1,563,000			1,563,000
給料手当								2,130,282			2,130,282
賞与								363,790			363,790
福利厚生費								445,883			445,883
会議費								51,000			51,000
旅費交通費								6,218			6,218
通信運搬費								45,012			45,012
消耗品費								3,575			3,575
交際費								250,000			250,000
修繕費								1,573			1,573
印刷製本費								85,650			85,650
燃料費								10,372			10,372
光熱水料費								84,915			84,915
貸借料								1,901			1,901
委託費								47,493			47,493
手数料								881,518			881,518
租税公課								2,150			2,150
支払負担金								420,840			420,840
支払寄付金								3,000			3,000
雑費								127,906			127,906
管理費計								8,061,357			8,061,357
経常費用計	157,659,155	166,988,503	1,140,577	325,788,235	9,128,339	2,391,930	285,144	11,805,413	8,061,357		345,655,005
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 644,009	△ 1,862,763	△ 1,113,577	△ 3,620,349	664,464	2,246,678	△ 285,144	2,625,998	△ 865,654		△ 1,860,005
当期経常増減額	△ 644,009	△ 1,862,763	△ 1,113,577	△ 3,620,349	664,464	2,246,678	△ 285,144	2,625,998	△ 865,654		△ 1,860,005
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計											
(2) 経常外費用											
経常外費用計											
当期経常外増減額											
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 644,009	△ 1,862,763	△ 1,113,577	△ 3,620,349	664,464	2,246,678	△ 285,144	2,625,998	△ 865,654		△ 1,860,005
他会計振替額			1,172,049	1,172,049			△ 1,172,049	△ 1,172,049		0	0
当期一般正味財産増減額	△ 644,009	△ 1,862,763	58,472	△ 2,448,300	664,464	2,246,678	△ 1,457,193	1,453,949	△ 865,654	0	△ 1,860,005
一般正味財産期首残高											
一般正味財産期末残高	△ 644,009	△ 1,862,763	58,472	△ 2,448,300	664,464	2,246,678	△ 1,457,193	1,453,949	△ 865,654	0	△ 1,860,005
II 指定正味財産増減の部											
当期指定正味財産増減額											
指定正味財産期首残高											
指定正味財産期末残高											
III 正味財産期末残高	△ 644,009	△ 1,862,763	58,472	△ 2,448,300	664,464	2,246,678	△ 1,457,193	1,453,949	△ 865,654	0	△ 1,860,005

資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類
(令和8年4月1日から令和9年3月31日)

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に資金調達の予定はありません。

- (2) 設備投資の見込みについて
当期中に設備投資（除却又は売却を含む。）の予定はありません。